

技術ノート KGTN 2014091901

現象

[GGH4.X] リモートデスクトップ接続 (クライアント) を特定ユーザーにのみ公開したい。

説明

基本的には、リモートデスクトップ接続 (クライアント) のプログラム **mstsc.exe** にセキュリティ設定を行うことで、特定ユーザーにのみ公開することが可能です。ただ **mstsc.exe** は **C:\Windows\System32\mstsc.exe** にあるため、そのままセキュリティ設定を行うことは出来ません。下記の例では、**C:\GraphOn\mstsc** というフォルダを作成し、そこにコピーしセキュリティ設定を行います。

- 1) フォルダ **C:\GraphOn\mstsc** を作成する。
- 2) フォルダ **C:\GraphOn\mstsc\ja-JP** を作成する。
- 3) プログラム **C:\Windows\System32\mstsc.exe** を **C:\GraphOn\mstsc** にコピーする。
- 4) ファイル **C:\Windows\System32\ja-JP\mstsc.exe.mui** を **C:\GraphOn\mstsc\ja-JP** にコピーする。
- 5) コピーした **mstsc.exe** のプロパティを開く。
- 6) [セキュリティ] タブをクリックする。
- 7) [詳細設定] ボタンをクリックする。
- 8) [アクセス許可の変更] ボタンをクリックする。
- 9) [このオブジェクトの親から継承可能なアクセス許可を含める] ボックスのチェックを外す。
- 10) アクセス許可エントリ中の **Users** の行をクリックする。
- 11) [削除] ボタンをクリックする。
- 12) [追加] ボタンをクリックする。
- 13) [詳細設定] ボタンをクリックする。
- 14) [検索] ボタンをクリックする。
- 15) ユーザーまたはグループを選択する。
- 16) [OK] ボタンをクリックする。
- 17) ユーザーまたはグループの選択・ダイアログの [OK] ボタンをクリックする。
- 18) [オブジェクト] タブで必要な [許可] を選択する。
- 19) [OK] ボタンをクリックする。
- 20) **mstsc.exe** のセキュリティの詳細設定・ダイアログ中の [OK] ボタンをクリックする。
- 21) **mstsc.exe** のセキュリティの詳細設定・ダイアログ中の [OK] ボタンをクリックする。
- 22) **mstsc.exe** のプロパティ・ダイアログ中の [OK] ボタンをクリックする。

なお、上記手順は WS2008R2 の環境に準拠したものです。他の OS (WS2012R2 等) では、内容や表記等が異なる可能性があります。